

1 事業種別	妊婦健診
2 事業概要	安全・安心な分娩や出産のために、妊婦の健康診査に係る経済的負担を軽減することにより、医療機関等への受診を勧奨。
3 対象年齢	全ての妊婦
4 本市での実施状況	<p>妊婦から「妊娠届出書」の提出を受け、妊娠周期（週数）に応じた公費負担の受診券を交付することにより実施。（基本健診14回、超音波検査4回、血液検査1回）</p> <p>① 静岡県内の産科医療機関で受診する場合 ※県下一元化事業 県内市町の産科医療機関からの請求により自治体が産科医療機関へ健診費用を支払う。</p> <p>② 静岡県外の産科医療機関で受診する場合 里帰りの妊婦健診補助金として、受診者からの申請により、申請者へ直接支払う。</p>
5 提供区域	1 区域（市全体）
6 量の見込みの算出方法	<p>○国の「基本指針」で示された参酌標準</p> <p>母子保健法第13条第2項の規定による厚生労働大臣が定める望ましい基準及び各年度の妊娠の届出件数を勘案して、計画期間内における適切と考えられる目標事業量を設定。</p> <p>○本市の量の見込みの考え方</p> <p>上記の参酌標準を踏まえ、妊娠届出数、健診件数等から算出。 （算出方法の詳細）</p> <p>① 0歳児（年齢階級別人口） : H21:5,605 H22:5,725 H23:5,588 H24:5,369 H25:5,386</p> <p>② 初回健診（実績） : H21:5,977 H22:5,948 H23:5,724 H24:5,560 H25:5,534</p> <p>③ 延べ健診件数（実績） : H21:64,039 H22:67,921 H23:66,256 H24:64,437 H25:64,495</p> <p>④ 0歳児から初回健診の平均割合算出（H21～25） : 1.05倍（②÷①）</p> <p>⑤ 1人当たりの平均健診回数算出（H21～25） : 11.60回（③÷②）</p> <p>⑥ 年齢階級別の0歳児（人口推計）×④ = 量の見込み（初回健診分）</p> <p>⑦ ⑤×⑥ = 量の見込み（延べ健診件数）</p>
7 見直しの考え方	<p>類型</p> <p>②児童数の見直しにより、「量の見込み」及び「確保方策」を見直す事業</p>
	<p>量の見込み</p> <p>0歳児の人口推計値の変更及び平成28年度までの実績値にあわせ、量の見込みを修正する。</p> <p>④ 0歳児から初回健診の平均割合算出（H23～28） : ≒1.00倍（②÷①）</p> <p>⑤ 1人当たりの平均健診回数算出（H23～28） : 11.73回（③÷②）</p> <p>⑥ 年齢階級別の0歳児（人口推計）×④ = 量の見込み（初回健診分）</p> <p>⑦ ⑤×⑥ = 量の見込み（延べ健診件数）</p> <p>例）30年度の量の見込み 人口推計：5,376人×1.00×11.73≒63,060件</p>
	<p>確保方策（提供体制）</p> <p>※変更なし</p> <p>【実施場所】 静岡県の一元化事業として、県と県医師会の契約に賛同する県内の病院、診療所、助産所他</p> <p>【検査項目】 子宮底長、腹囲、血圧、浮腫、尿検査、身長、体重、子宮頸がん検診（細胞診）、血液型（ABO血液型・Rh血液型・不規則抗体）、血算、血糖、B型肝炎抗原検査、C型肝炎抗体検査、梅毒血清反応検査、トキソプラズマ、HIV抗体、HTLV-1、クラミジア検査、超音波検査、B群溶血性レンサ球菌（GBS）</p> <p>【実施時期】随時</p>

地域子ども・子育て支援事業 (11)

「量の見込み」と「確保方策」 (計画当初)

(単位：人/年)

	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
量の見込み	5,540	5,464	5,377	5,294	5,212
	64,264	63,382	62,373	61,410	60,459
確保方策	<p>【実施場所】 静岡県の一元化事業として、県と県医師会の契約に賛同する県内の病院、診療所、助産所他</p> <p>【検査項目】 子宮底長、腹囲、血圧、浮腫、尿検査、身長、体重、子宮頸がん検診（細胞診）、血液型（ABO血液型・Rh血液型・不規則抗体）、血算、血糖、B型肝炎抗原検査、C型肝炎抗体検査、梅毒血清反応検査、トキソプラズマ、HIV抗体、HTLV-1、クラミジア検査、超音波検査、B群溶血性レンサ球菌(GBS)</p> <p>【実施時期】 随時</p>				

「量の見込み」と「確保方策」 (見直し案)

(単位：人/年)

	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
量の見込み	5,540	5,464	5,377	5,376	5,410
	64,264	63,382	62,373	63,060	63,459
確保方策	<p>※変更なし</p> <p>【実施場所】 静岡県の一元化事業として、県と県医師会の契約に賛同する県内の病院、診療所、助産所他</p> <p>【検査項目】 子宮底長、腹囲、血圧、浮腫、尿検査、身長、体重、子宮頸がん検診（細胞診）、血液型（ABO血液型・Rh血液型・不規則抗体）、血算、血糖、B型肝炎抗原検査、C型肝炎抗体検査、梅毒血清反応検査、トキソプラズマ、HIV抗体、HTLV-1、クラミジア検査、超音波検査、B群溶血性レンサ球菌(GBS)</p> <p>【実施時期】 随時</p>				

人口推計 (計画当初)

(単位：人/年)

	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
0歳児	5,277	5,204	5,121	5,042	4,964

人口推計 (平成28年度 教育・保育見直し)

(単位：人/年)

	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
0歳児	—	5,188	5,360	5,376	5,410